製造物責任法（ＰＬ法）に基づく訴訟

国民生活センター商品テスト部調べ　（平成23年8月31日までに提訴を把握したもの）

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
1．紙パック容器負傷事件	H7.12.24 新潟地裁 長岡支部 H11. 9.22 東京高裁	H11. 9. 8 判決 請求棄却 H12. 2.29 判決 控訴棄却 確定	レストラン経営者	ストレートティー製造会社、パック製造会社	91万円	原告が業務用ストレートティーを開ける際に、その抽出口で左手親指にカミソリで切ったような長さ15ミリ、深さ1～2ミリの傷を負った。
2．融雪装置事件	H8. 8. 8 札幌地裁 H8.11.20 PL追加主張	H11.11.19 和解	電気工事会社	パイプ加工会社	5124万円	被告製造のヒートパイプ方式の融雪装置を販売したところ、パイプの先端部分の雪が溶けず、クレームが相次ぎ、販売における損害を被った。
3．カットベーコン食中毒事件	H8.11.18 前橋地裁	H10. 6.15 和解	整体療術士	食品製造会社	95万円	パチンコ店の景品で取得したカットベーコンを食したところ、青カビが原因で、発疹や下痢症状をきたした。
4．学校給食0157食中毒死亡事件	H9. 1.16 大阪地裁 堺支部	H11. 9.10 判決 確定 （判例タイムズ1025号85頁）	死亡した女児の両親	地方自治体	7770万円 認容額 4537万円	病原性大腸菌0157に汚染された学校給食を食べた女児が死亡した。
5．生ウニ食中毒事件	H9. 1.22 H9. 4.10 仙台地裁 H9. 6. 5 併合	H11. 2.25 判決 請求棄却 確定	飲食店経営会社､食材納入同族会社	食品輸入会社、水産物卸会社	3495万円	原告の飲食店で生ウニをだしたところ、客23人が腸炎ビブリオ菌による食中毒に罹患（りかん）した。
6．プロパンガス漏れ火災事件	H9. 1.22 和歌山地裁 H12.11. 1 大阪高裁 H13. 3. 1 附帯控訴 上告受理申立(申立日不明)	H12.10.17 判決 H13.12.20 判決 原判決取消・請求棄却 （最高裁 裁判例情報） H15.10.10 不受理決定	全焼した自宅所有者	プロパンガス装置設置供給者	2500万円 認容額 1700万円 （製造物責任は否定）	ガスコンロに点火したところ、元栓口付近から火が広がり、戸外ガスボンベが爆発したため、自宅が全焼した。
7．合成洗剤手荒れ事件	H9. 2. 5 東京簡裁 H9.3 東京地裁へ移送	H10. 8.26 和解	化粧品販売員	台所用洗剤製造販売会社	70万円	台所用合成洗剤を使用したところ、手指に水泡性ブツブツができ、痛みやかゆみが生じ、化粧品販売に支障をきたした。
8．駐車場リフト下敷き死亡事件	H9. 5.13 京都地裁	H10. 6.18 和解	死亡した女性の遺族	駐車場経営会社、カーリフト製造会社、販売会社、駐車場があった土地及び駐車場所有者	1815万円	1階のリフト昇降場で車に乗ろうと待機していた77歳の女性が、降りてきたリフトの下敷きになり、全身を打って死亡した。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
9．食品容器裁断機リフト頭蓋底骨折死亡事件	H9．8．8 浦和地裁 熊谷支部 H12．7.19 H12．7.26 東京高裁各控訴 H13．4.24 上告受理申立	H12．6.29 判決 H13．4.12 判決 （判例時報1773号45頁） H14．6.28 不受理決定	死亡した女性の内縁の夫、子供	油圧裁断機製造会社、合成樹脂成型加工販売会社	5712万円 認容額 1492万円 （製造物責任は否定） 認容額 2408万円 （製造物責任を肯定）	プラスチック製食品容器を裁断して自動搬送する油圧裁断器の操作中に、食品容器を積み重ね搬送するリフト上のコンベアと天井部分との間に頭部を挟まれ死亡した。
10．ライター炎上火傷事件	H9．12．1 名古屋簡裁 名古屋地裁へ移送（移送日不明）	H11．3.12 和解	飲食店経営会社、アルバイト従業員	ライター製造販売会社	43万円	アルバイト勤務中に、他従業員がタバコ屋でもらったライターを点火しようとしたところ爆発炎上したため、顔面に火傷を負い、店内は大混乱に陥った。
11．耳ケア製品炎症事件	H10．1.22 仙台簡裁	H10．5．7 和解	飲食店経営者	耳ケア製品輸入会社	60万円	テレビに被告の代表取締役が出演して、大量の耳垢が取れたとして宣伝するのを見て、同製品を購入し使用したところ、両耳にかゆみと難聴が発生した。
12．エアコン露飛び事件	H10．3．2 東京地裁	H10．9．7 訴訟取下げ、裁判外和解	情報通信事業自営業者	エアコン製造会社、設置会社	420万円	賃貸住宅に設置されていたエアコンをつけていたら、飛び跳ねた水がコンピュータープラグに付着し漏電を起こして、大量のデータが喪失し、事業を1年間延期せざるを得なかった。
13．異物混入ジュース喉頭部負傷事件	H10．5.15 名古屋簡裁 H10.6.26 名古屋地裁へ移送 H11．7.13 名古屋高裁	H11．6.30 判決 （金融・商事判例1071号11頁、判例時報1682号106頁、消費者法ニュース41号69頁） H12．5.10 和解 （消費者法ニュース46号74頁）	傷を負った女性	飲食物製造販売会社	40万円 認容額 10万円	昼食用にハンバーガーとフライドポテトとオレンジジュースを会社に持ち帰り、友人とともに食した。ジュースをストローで飲み始めたところ、異物で喉を傷つけ嘔吐した。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
14. コンピュータープログラムミス税金過払い事件	H10. 6.23 青森地裁 H10. 9.28 PL 追加主張 H13. 2.23 仙台高裁	H13. 2.13 判決 請求棄却 H14. 3. 8 判決 控訴棄却 確定	食品製造会社	コンピュータープログラム開発会社、事務機器賃貸会社	1392 万円	売上金などの管理のためにコンピューターリース契約をしたが、不適正なプログラムのため、法人税など多く払い過ぎていることが判明した。
15. 化粧品指示・警告上欠陥事件	H10. 7.21 前橋地裁 高崎支部 H10.10. 9 東京地裁 移送	H12. 5.22 判決 請求棄却 確定 （判例時報1718 号 3 頁）	皮膚障害をおこした女性	化粧品製造会社、化粧品販売会社、化粧品販売百貨店	660 万円	ギャラリーに勤務する女性企画室長が百貨店にて化粧品を購入し、使用したところ、顔面に紅斑等の症状が発生し医師から接触性皮膚炎の疑いがあると診断された。
16. 縫合糸断裂死亡事件	H10. 7.22 神戸地裁	別訴（市民病院）で和解（H11. 1.27）したため H11. 2 請求放棄	死亡した男性の妻	手術用縫合糸輸入販売会社	4962 万円	市民病院にて左頸動脈(けいどうみゃく)内膜剥離(はくり)手術を受けたが、手術に使用した縫合糸が手術後断裂し出血性ショックおよび呼吸不全により死亡した。
17. 輸入漢方薬腎不全事件①	H10.10. 8 名古屋地裁 H14. 5. 1 名古屋高裁 原告控訴 H14. 5. 7 被告控訴	H14. 4.22 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1866 号 108 頁） H15. 6.20 和解	主婦 2 名	漢方薬輸入販売会社 （輸入漢方薬腎不全事件②に同じ）	8160 万円 認容額 3353 万円 （製造物責任は否定）	冷え性患者に効能があるという漢方薬を内科医の処方により服用したところ慢性腎不全に罹患(りかん)した。
18. こんにゃく入りゼリー死亡事件①	H10.10.30 水戸地裁	H13. 2.23 和解	死亡した男児の両親	食品製造販売会社	5945 万円	こんにゃく入りゼリーを母親が与えたところ咽喉頭に詰まらせ窒息死した。
19. エアバッグ破裂手指骨折事件	H10.11. 9 長崎地裁	H12. 2.29 和解	脳外科医	自動車輸入会社、販売会社	2 億 1096 万円	停車して点検中、エアバッグが噴出、破裂して左親指を骨折するなどの傷害を負い、脳神経外科医として、手術に臨む際に多大な損害、苦痛を被った。
20. ガスファンヒーター出火事件	H10.11.27 大阪地裁 控訴日不明 大阪高裁	H13. 4.25 判決 請求棄却 H13.11.30 判決 控訴棄却 確定 （最高裁 裁判例情報、判例タイムズ 1087 号 209 頁）	やけどを負った夫婦	ガス事業等会社、家庭用ガス機器販売等会社	9855 万円	使用中のガスファンヒーターからの出火により家屋が全焼し、重度のやけどを負った。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
21. 電気ジャーポット熱傷事件	H10.12.14 鹿児島地裁	H11. 9.27 裁判外和解 H11. 9.30 訴訟取下	やけどした女児	電気ポット製造会社、販売会社	2521 万円	自宅台所においてつかまり立ちをしようと電気ポットの蓋の開閉レバーに手をかけたところ、ポットが倒れたため胸、腹、足などに大やけどを負った。
22. 輸入瓶詰オリーブ食中毒事件	H11. 2.15 （第1事件） H12. 2. 1 （第2事件） H12.11.28 （第3事件） 東京地裁 3事件を併合 （併合日不明）	H13. 2.28 判決 確定 （判例タイムズ 1068 号 181 頁）	レストラン客（第1・2 事件）、従業員・経営者(第2 事件)、レストラン(法人・第3事件)	オリーブ輸入会社(第1〜3事件)、レストラン経営者(第1事件)	1470 万円 （第1事件） 1321 万円 （第2事件） 1719 万円 （第3事件） 認容額 820 万円 （第1･2事件） 350 万円 （第3事件）	イタリアンレストランにてその客、従業員、経営者が、被告がイタリアから輸入した瓶詰オリーブを食したところB型ボツリヌス菌による食中毒に罹患（りかん）した。
23. 土壁内竹組害虫発生事件	H11. 3.12 長崎地裁 H14. 7.11 福岡高裁	H14. 5.29 判決 （判例時報 1934 号 55 頁、消費者法ニュース 53 号101 頁） H17. 1.14 判決 控訴棄却 確定 （判例時報 1934 号 45 頁、判例タイムズ 1197 号 289 頁）	自宅を新築した男性	竹材販売会社	1913 万円 認容額 1913 万円	新築時に購入した建築材料（土壁の中の竹組）から害虫が発生し、修復のため多額の費用を要した。
24. 子供靴前歯折損事件	H11. 5.25 金沢地裁	H13. 7.17 判決 請求棄却 確定	けがをした女児	子供靴製造販売会社	104 万円	母親と共に帰宅したところ、玄関先で履いていた靴が不意に脱げ、転倒したため顎を打ちつけ、前歯1本を折った。
25. 資源ゴミ分別機械上腕部切断事件	H11. 7.29 東京地裁 H14. 3 東京高裁	H14. 2.26 判決 請求棄却 H14.10.31 判決	廃棄物処理業者役員	廃棄物処理機械製造会社	1億2410 万円 認容額 3712 万円	資源ゴミ分別中の飲料缶選別機ローラーに付着した異物を手で除去しようとしたところローラーに巻き込まれ右上腕部を切断する傷害を負った。
26. 米国製キャンピングカー雨漏り事件	H11. 7.30 大阪地裁	H13. 4.17 判決 却下 確定	自動車を購入した夫婦	自動車製造会社、自動車改造会社	249 万円	キャンピングカーでの外出時に幾度か雨漏りがしたため、修理に出したが、終了検査の際も内部に水漏れが生じた。 （別訴において原告が信販会社に自動車購入代金の一部を支払い、所有権を得ることで和解成立）
27. 車両火災一酸化炭素中毒死事件	H11.11.18 神戸地裁 豊岡支部	H15. 7.15 判決 請求棄却 確定	死亡した男性の両親	自動車製造会社	1億1588 万円	当時 25 歳の男性が乗っていた自動車が火災を起こし、一酸化炭素による急性循環不全により死亡した。 （被告は責任を否定するとともに、本件自動車が引き渡されたのは H7.7.1 以前としている。）

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
28. フロントガラスカバー金属フック左眼突刺重傷事件	H11.12.17 仙台地裁 H13. 5.10 仙台高裁	H13. 4.26 判決 （判例時報1754 号 138頁） H15. 7.14 和解	菓子製造販売店経営者	フロントガラスカバー製造会社	4084 万円 認容額 2855 万円	車のフロントガラスをカバーする製品で、金属製フックをドア下のエッジにかけ固定しようとしたところ、フックが外れゴム紐（ひも）の張力で、金属フック先端部が左眼に突き刺さり、後遺障害 7 級の被害を被った。
29. エステ施術重度アトピー罹患事件	H11.12.21 東京地裁 H13. 5.25 H13. 6. 1 東京高裁 各控訴	H13. 5.22 判決 （判例時報1765 号 67頁、判例タイムズ 1120 号210 頁） H13. 9.13 和解	皮膚障害をおこした女性	エステティックサロン経営会社	2500 万円 認容額 440 万円 （不法行為責任を肯定。製造物責任については判断せず）	アトピー体質が改善するという従業員の説明により、被告が製造した美容器具を使用したエステ施術を受けたために重度のアトピー性皮膚炎に罹患した。
30. 自販機出火展示物焼失事件	H11.12.27 広島地裁 H14. 6.10 広島高裁	H14. 5.29 判決 請求棄却 （最高裁 裁判例情報） H15. 3.20 判決 控訴却下・棄却 確定	玩具資料館経営者	自販機所有会社、同社より自販機の貸与を受け原告に無償貸与・設置させていた会社、自販機販売会社（一審補助参加、二審被控訴人）	1472 万円	玩具資料館に隣接して設置されていた自動販売機から出火した火災により展示物等が焼失した。
31. 給食食器破片視力低下事件①	H11.12.27 東京地裁	H13.10.26 特別区と和解 H13.11.29 米国の製造会社2社と和解 輸入加工会社2社に対して訴訟取り下げ	眼を負傷した女児（8 歳）	輸入加工会社2社、 米国の製造会社2社、 特別区（国賠法）	1533 万円	当時、小学 2 年生の女児が、給食の配膳中、廊下に落とした硬質ガラス製の皿の破片を左目に受け、角膜裂傷、後発性白内障などの傷を被り、0.7 だった視力が 0.01 まで低下した（矯正視力0.1）。
32. カテーテル破裂脳梗塞障害事件	H12. 1.13 東京地裁 H15. 9.29 東京高裁	H15. 9.19 判決 （判例時報1843 号 118頁、判例タイムズ 1159 号262 頁） H15.10.14 訴訟取下げ	障害を負った男性	医薬品等製造販売輸入会社、大学病院	1 億5834 万円 認容額 1 億1692 万円 （大学病院の責任は否定）	脳内の血管の奇形部分を塞ぐため、脳にカテーテルを挿入して塞栓物質を注入する手術中に、カテーテルが破裂し脳梗塞により障害を負った。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
33. 車両制御不能崖下転落事件	H12. 1.24 広島地裁	H13.12.19 判決 請求棄却 確定 （最高裁 裁判例情報）	自動車に同乗していた３名	自動車製造販売会社	553 万円	被告製造の自動車にて走行中、ハンドル制御がきかなくなり、崖下に転落した。
34. 磁気活水器養殖ヒラメ全滅事件	H12. 2.10 徳島地裁 H14.11.10 高松高裁	H14.10.29 判決 （最高裁 裁判例情報） H15. 8. 1 和解	ヒラメ養殖業者	磁気活水器製造会社	825 万円 認容額 670 万円	磁気活水器をヒラメ養殖池の給水管に設置したところ、養殖魚が全滅した。
35. 海難審判受審人慰謝料請求事件	H12. 2.21 鹿児島地裁	H14.10. 1 和解	海難審判で受審人となった機関長	貨物船製造会社	330 万円	メーカーが発注したエンジンに欠陥が存在していたのに、機関長であった原告が、海難審判において受審人となったことで精神的苦痛を被った。
36. 電動車いす暴走ブロック激突死事件	H12. 3.21 福岡地裁	H14. 4.12 和解	死亡した男性の相続人５名	輸入販売会社	2860 万円	本件車いす(韓国製)を運転して自宅前道路を走行中、何らかの異常が発生して加速し暴走してブロック塀に激突、脳挫傷、急性硬膜下血腫、外傷性クモ膜下出血、頭蓋骨骨折により死亡した。
37. カップめん異物混入腹痛下痢等事件	H12. 6. 6 和歌山地裁 御坊支部	H12.12.25 和解	カップめんを食べた男性	カップめん製造会社	99 万円	カップめんに混入した異物によって体調をくずし、製造会社が調査したところゴキブリの卵と判明。病院にて精密検査の過程でインフルエンザにかかるなどの被害を受けた。
38. カラオケ店立体駐車場脳挫傷死亡事件	H12. 6.16 福岡地裁 小倉支部	H14.10.29 判決 確定 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1808 号 90 頁）	カラオケボックス経営会社	立体駐車装置製造販売会社	4100 万円 認容額 1392 万円 （債務不履行責任を肯定。製造物責任については判断せず）	カラオケ店の客が、エレベーター方式立体駐車装置のパレット上に車を停止させ棟内から出る前に、カラオケ店従業員が装置を作動させたため、転倒しパレットと壁面の支柱との間に頭部を挟まれ両側側頭骨・後頭骨粉砕陥没骨折による脳挫傷により死亡した。
39. 給食食器破片視力低下事件②	H12. 8.10 奈良地裁	H15.10. 8 判決 確定 （判例時報 1840 号 49 頁、消費者法ニュース 59 号 126 頁）	眼を負傷した女児（8 歳）	食器製造会社、食器販売会社、国（国家賠償法）	1440 万円 認容額 1037 万円	当時、小学 3 年生の女児が、給食食器を片づける際、教室の床に落とした硬質ガラス製ボウルの破片を右眼に受け角膜裂傷、外傷性白内障などの傷を被り、視力が 0.1 まで低下した。
40. 中古車出火焼損事件	H12. 9.20 大阪地裁	H14. 9.24 判決 請求棄却 確定 （判例タイムズ 1129 号 174 頁）	中古車を運転していた男性、同乗者	自動車製造販売会社	912 万円	社用に使用していた中古車を運転中、突然車高が下がったため路肩に停止させたところ出火し焼損した。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
41. ピアノ防虫防錆剤液状化事件	H12.12.13 東京地裁 H16. 4. 5 東京高裁	H16. 3.23 判決 （判例時報1908号143頁） H16. 7. 2 和解	化成品加工販売会社	医薬品化成品製造会社	498万円 認容額 241万円	アップライトピアノ内部に吊り下げて使用する防虫・防錆剤が液状化しピアノ内部を損傷し、クレーム処理のために多額の費用を要した。
42. 缶入り野菜ジュース下痢症状事件	H13. 1.26 神戸地裁 H14.11.28 大阪高裁	H14.11.20 判決 請求棄却 H15. 5.16 控訴棄却 確定	缶入り野菜ジュースを飲んだ家族3名	缶入り野菜飲料製造会社	660万円	夕食後、家族3人が缶入り野菜ジュースを飲んだところ、カビらしい異物があったため気分が悪くなり、下痢症状等が数日続いた。
43. 食肉自動解凍装置バリ付着事件	H13. 4.11 さいたま地裁 H15.11.12 東京高裁 上告受理申立(申立日不明)	H15.10.31 判決 請求棄却 H16.10.12 判決 （判例時報1912号20頁） H17.5.16 不受理決定	食品機械設計製作会社	ポンプ製作会社、バルブ製作会社	3億4661万円 認容額 1916万円	食肉自動解凍装置を製作し食品会社に納入したところ、解凍食肉に装置の金属異物が付着したため食品会社から損害金の請求を受けたが、被告らが製作した汎用品であるポンプ、バルブのバリが原因である。
44. ガラスコーティング剤白濁事件	H13. 5.16 東京地裁 H15. 9.22 東京高裁	H15. 9. 4 判決 請求棄却 H16. 1.21 判決 控訴棄却 確定	自動車用品販売会社	工業薬品輸出入会社	1億6550万円	遮熱・断熱効果のあるガラスコーティング剤を塗布するとガラスが白濁する現象が発生した。
45. 骨接合プレート折損事件	H13. 6. 8 神戸地裁 H15.12.16 大阪高裁	H15.11.27 判決 請求棄却 （最高裁 裁判例情報） H16. 8.27 判決 控訴棄却 確定	手術を受けた男性	医療関連商品製造販売会社	378万円	骨折した左腕上腕骨に上肢用プレートを装着する骨接合手術を受けたが、プレートに金属疲労が発生し折損したため再度の手術を余儀なくされた。 ※（参加人である病院は原告との間および被告との間において損害賠償の債務がないことの確認を求めた。原告は参加人に対して診療契約の債務不履行に基づく損害賠償を請求した。）
46. パチスロ機電源火災事件	H13. 6. 8 東京地裁 H17. 2.16 東京高裁	H17. 2. 8 判決 請求棄却 H18. 1.18 判決 控訴棄却 確定	遊技機器製造販売会社	電源製造会社、電源製造供給会社、電源納入会社	61億4774万円	パチスロ機の改良に伴い電流容量の大きな特注電源に変更したところパチスロ機が焼損する火災事故が発生したのは製造仕様に欠陥があった。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
47. 自動車用燃料添加剤エンジン不調事件	H13. 6.13 甲府地裁 H14. 9.30 東京高裁	H14. 9.17 判決 H15. 2.18 和解	運送業を営む者	電子材料セラミックス製造販売会社	20 万円 認容額 20 万円	自動車用燃料添加剤を使用したところエンジン不調などの故障が生じエンジン、燃料タンクの交換が必要になった。
48. イシガキダイ料理食中毒事件	H13. 6.19 東京地裁 H14.12.24 東京高裁	H14.12.13 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1805 号14頁、判例タイムズ 1109 号 285 頁、消費者法ニュース 55 号72頁） H17. 1.26 判決 控訴棄却、原判決変更 確定 （消費者法ニュース 64 号 198頁）	食中毒を発症した 8名	割烹料亭経営者	3815 万円 認容額 1216 万円 認容額 1317 万円	料亭で料理されたイシガキダイに含まれていたシガテラ毒素が原因で食中毒に罹患し、下痢嘔吐等の症状が生じた。
49. カーオーディオスイッチ設計欠陥事件	H13. 6.26 東京地裁 H15. 8.11 東京高裁	H15. 7.31 判決 （判例時報 1842 号 84 頁、判例タイムズ 1153 号 106頁） H16. 4.13 和解	音響機器製造販売会社	電化製品機械部品製造販売会社	5729 万円 認容額 5705 万円	カーオーディオスイッチの不良で自動車のバッテリーが上がるなどの事故が多発し、その対応のため損害を被った。
50. 低脂肪乳等食中毒事件	H13. 7.12 大阪地裁	H15. 8.22 和解（4 家族 8名の和解） H18. 9.26 和解 （消費者法ニュース 70 号 250頁）	食中毒を発症した 5家族9名	乳製品製造会社	約6800 万円	低脂肪乳等を飲むなどして下痢などの食中毒症状を発症し、中には心的外傷後ストレス障害（PTSD）に陥るなど精神的苦痛を被った。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
51. 車両噴射ポンプ欠陥衝突事件	H13. 9.27 札幌地裁 H14.12. 6 札幌高裁	H14.11.22 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1824号90頁） H15. 3.17 和解 （消費者法ニュース 55 号82頁）	乗車していた夫婦	自動車製造会社、販売会社	1554 万円 認容額 228 万円	当該車運転中、先行車の追い越しを行ったところ、アクセルレバーが全開となったため安定性を失い対向車と衝突した。
52. 外国製高級車発火炎上事件	H13.11.14 東京地裁 H15. 6.11 東京高裁	H15. 5.28 判決 （判例時報 1835 号 94 頁） H15.10.30 控訴棄却 確定 （消費者法ニュース 59 号125頁）	乗車していた男性、自動車を所有する医療法人	自動車輸入会社、自動車販売会社	1 億 2332 万円 認容額 1327 万円 認容額 第一審と同額	リコール 2 回を含む 8 回の修理を受けた外国製高級車で首都高速道路を走行中、オイル漏れのためエンジンルームから発火し炎上したため、心的外傷後ストレス障害を負った。
53. 人工呼吸器換気不全死亡事件①	H13.12.26 東京地裁 H15. 3.24 東京高裁 地方自治体控訴 その後、輸入販売会社、医療器具製造会社共に控訴	H15. 3.20 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1846号62頁、判例タイムズ 1133 号 97 頁） H16. 2. 2 和解	死亡した男児の両親	医療器具製造会社、輸入販売会社、地方自治体	8203 万円 認容額 5062 万円	病院で気管チューブと人工呼吸器接続チューブとのコネクター部分の整合性がとられておらず、生後 3 カ月の乳児が換気不全により死亡した。
54. 骨折固定髄内釘（ずいないてい）折損事件	H14. 2.20 津地裁	H14. 4. 4 和解	手術を受けた男性	医療用具製造輸入販売会社	273 万円	左上腕骨骨幹部骨折部の骨折固定手術を行った際、使用した髄内釘が就寝中に体内で破損したため再入院手術を余儀なくされた。
55. トラック火災積荷焼失事件	H14. 2.21 静岡地裁沼津支部	H18.12.20 判決 請求棄却 確定	塗装工事会社	自動車製造会社	386 万円	高速道路を走行中、トラックが炎上し積荷が焼失した。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
56. 人工呼吸器換気不全死亡事件②	H14. 2.22 東京地裁	H16. 2.23 和解	死亡した男児の両親	医療器具製造輸入販売会社、地方自治体	8203 万円	病院で気管チューブと人工呼吸器接続チューブとのコネクター部分が整合性がとられておらず、生後 10 カ月の乳児が換気不全により死亡した。
57. レンジつまみ過熱事件	H14. 3. 1 大阪地裁	H15. 4.16 判決 確定	主婦	住宅設備会社	880 万円 認容額 110 万円	外国製電子レンジの金属性つまみが過熱するため、やけどの危険性があり、また、取扱説明書にも警告が表示されていなかった。
58. 自動車ギア発火炎上事件	H14. 4.22 鹿児島地裁 H17.11. 8 福岡高裁 宮崎支部	H17.10.26 判決 H18. 5.24 和解	乗車していた男性	自動車製造会社、自動車販売修理会社、自動車整備会社	299 万円 認容額 209 万円 (製造物責任は否定)	自動車販売会社がタイヤ交換の注意義務を怠ったため高速道路運転中に後部ギア付近から出火、炎上した。
59. 幼児用自転車バリ裂挫傷事件	H14. 6. 6 広島地裁	H16. 7. 6 判決 確定 （判例時報 1868 号 101 頁、判例タイムズ 1175 号 301 頁）	けがをした女児	自転車製造会社	315 万円 認容額 122 万円	幼児用自転車に乗っていた女児がペダル軸の根元から飛び出ていた針状の金属片により膝窩部裂挫症（しっかぶれつざしょう）の傷害を負い傷跡が残った。
60. フラワースタンド先端飾部分失明事件	H14. 6.17 盛岡地裁	H14.12. 2 和解	失明した主婦	家具製造販売会社	2195 万円	義妹から贈られたフラワースタンドを移動させた際、先端の飾り部分が抜け、左眼に刺さり失明した。
61. 輸入漢方薬腎不全事件②	H14. 7. 8 名古屋地裁 H16. 4.21 名古屋高裁	H16. 4. 9 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1869 号 61 頁、判例タイムズ 1168 号 280 頁、消費者法ニュース 59 号 150 頁） H16.12. 1 和解	主婦	漢方薬輸入販売会社 （輸入漢方薬腎不全事件①同じ）	6024 万円 認容額 3336 万円	冷え性の治療のため、婦人科医の処方により漢方薬を 2 年間服用したところ、腎機能障害により人工透析が必要になった。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
62. 電気ストーブ化学物質過敏症事件①	H14. 7. 18 東京地裁 東京高裁 （控訴日不明） 上告受理申立(申立日不明)	H17. 3. 24 判決 請求棄却 （判例時報1921 号 96 頁） H18. 8. 31 判決 （判例時報1959 号 3 頁、消費者法ニュース 71 号 217 頁） H19. 3. 1 不受理決定 （消費者法ニュース 71 号 237 頁）	過敏症になった男性、両親	大手スーパー	5 億円 認容額 554 万円 （製造物責任は否定）	電気ストーブから有害化学物質が発生したため中枢神経機能障害、自律神経機能障害を発症し化学物質過敏症になった。
63. クレーン船冷蔵庫炎上事件	H14. 7. 23 佐賀地裁 武雄支部	H17. 5. 11 和解	クレーン船所有会社	ガス冷蔵庫製造会社	2444 万円	クレーン船搭載のガス冷蔵庫から火災が発生し、当該船の住居区画が焼損した。
64. 収納箱児童窒息死事件	H14. 10. 11 和歌山地裁 H16. 11. 10 独立参加申立 併合日不明 H17. 3. 17 大阪高裁 H18. 2. 24 上告、上告受理申立	H17. 3. 2 判決 請求棄却 H18. 2. 16 控訴棄却 H18. 7. 21 上告棄却、上告不受理	死亡した児童の両親	会社から営業及び商号を譲受した会社	1 億 7304 万円	自宅で友人とかくれんぼ遊びをしていた当時 7 歳の女児が収納箱に入ったところ留金がかかって出られなくなり窒息死した。
65. 中国製ダイエット健康食品肝機能等障害事件	H15. 2. 21 大阪地裁 （第一事件） H16. 2. 23 （第二事件） H16. 6. 16 （第三事件）	H17. 12. 7 和解	健康被害を受けた女性(第一事件原告、第二事件被告､第三事件原告)	健康食品輸入製造加工販売等会社（第一及び第二事件被告)､損害保険会社（第二事件原告、第三事件被告）	659 万円	健康食品を継続摂取したところ黄疸、脱水状態、肝臓機能の著しい低下等の重篤な症状が発生し、生死の境を彷徨った。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
66. トレーラータイヤ直撃死亡事件	H15. 3. 5 横浜地裁 H18. 4.18 東京高裁 上告受理申立(申立日不明)	H18. 4.18 判決 （トレーラー所有会社とはH17. 2.22裁判上和解) （最高裁 裁判例情報、判例時報 1937号123頁、判例タイムズ1243 号 164頁） H19. 2.27 判決 控訴棄却 H19. 9.20 不受理決定	死亡した主婦の母親	トレーラー所有会社、製造会社、国	1億6550万円 認容額 550万円 認容額 第一審と同額	走行中の大型トレーラーから外れたタイヤが歩行中の主婦にあたり死亡した。
67. レース用自転車支柱折損四肢不全麻痺(まひ)事件	H15. 3. 26 新潟地裁	H21. 3. 21 訴訟取下げ、裁判外和解	けがをした男性	自転車製造会社	2億1388万円	オーダーメイドで購入したロードレース用自転車のフロントフォークが突然折れ、転倒したため四肢に麻痺等が残った。
68. 無許可添加物混入健康食品慰謝料請求事件	①H15.4.2 ②H15.4.14 大阪地裁 H15.4.30 ①②併合 H17. 1.20 大阪高裁 原告控訴 H17. 1.25 被告控訴	H17. 1.12 判決 （判例時報1913 号 97頁、判例タイムズ1273号249頁、消費者法ニュース63号119頁） H17.10.14 判決 控訴棄却 確定	健康食品購入者	健康食品販売会社（表示上の製造業者)、同通信販売会社	①41万円 ②42万円 認容額 ①1万円 ②2万円 認容額 第一審と同額	国内では認可されていない食品添加物が混入した健康食品を摂取して精神的苦痛を受けた。
69. 節電器出火製材工場焼失事件	H15. 4. 7 盛岡地裁二戸支部 H15. 7. 24 東京地裁 移送	H18. 3. 30 和解	節電器購入会社	節電器販売会社、設置工事会社、製造会社	2750万円	製材工場の変電所に設置した節電器付近より出火し工場の大半を焼失した。
70. 輸入馬肉0157事件	H15. 4.10 東京地裁	H16. 8. 31 判決 請求棄却 確定 （判例時報1891 号 96頁）	畜産物販売会社、食肉加工販売会社	畜産物輸出入会社	5億4235万円	カナダ産馬肉を加工し製造した馬刺の一部に0157（腸管出血性大腸菌）が感染していたため、回収、廃棄、謝罪広告の掲載等の損害を受けた。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
71. 接着剤化学物質回収事件	H15. 5.29 東京地裁 H17. 8. 2 東京高裁	H17. 7.19 判決 請求棄却 （判例時報1976 号 76 頁） H18. 1.19 判決 控訴棄却 確定	工業用製品製造販売会社	化学製品製造販売会社	1 億円	日本国内にて流通後、海外に輸出後、再び輸入された接着剤原液に行政取締法規によって使用が制限されている化学物質が含有されていたため、製造した接着剤の販売中止、回収を余儀なくされた。
72. 泡立器金属棒失明事件	H15. 6.27 東京地裁	H19. 5.21 判決 確定	受傷した妻、及びその夫	家庭用金物製造販売等会社	1 億 6152 万円 認容額 7516 万円	調理中、使用していた泡立器の金属棒が外れ、眼に突き刺さり失明した。
73. 24 時間風呂死亡事件	H15. 8. 5 東京地裁	H17.12.20 和解	死亡した女児の遺族	24時間風呂製造会社	1 億 99 万円	祖父の家の浴室に設置されていた 24 時間風呂の吸水口（吸込口）に、入浴中の女児の髪が吸い込まれ溺死した。
74. 轟音玉（ごうおん）爆発手指欠損事件	H15. 9. 8 東京地裁 H16. 3.25 東京高裁	H16. 3.25 判決 H17. 1.13 判決 確定	障害を負った男性	火薬製造販売会社	6912 万円 認容額 376 万円 （9 割過失相殺がされている） 認容額 405 万円 （控訴審では請求額を増額していることを確認。9 割過失相殺がされている）	動物駆逐用花火に点火し投げようとしたところ掌中で爆発したため右手指 3 本がその用を廃し聴力障害に陥った。
75. 折りたたみ自転車転倒傷害事件	①H15.10.14 ②H15.12.8 千葉地裁松戸支部 ①②併合 併合日不明	H17. 1.31 判決 請求棄却 確定	傷害を負った妻、その夫	折りたたみ自転車製造会社	211 万円	折りたたみ自転車に乗車中、前輪がずれハンドルがとられたため転倒し傷害を負った。
76. チャイルドシート着用乳児死亡事件	H15.11.20 広島地裁 三次支部	H19. 2.19 判決 確定	死亡した乳児の両親	チャイルドシート製造販売会社、加害者の相続人 5 名	1 億 4741 万円 認容額 5724 万円 （製造物責任については棄却。相続人の賠償責任を認めた）	反対車線を走行してきた車両に衝突され、後部座席に乗車中の幼児に着用させていたシートベルトの肩ベルトが外れたため投げ出され死亡した。
77. デジタルカメラ欠陥事件	H16. 1. 28 横浜地裁	H17. 6. 27 和解	カメラを購入した男性	カメラ製造会社	489 万円	デジタルカメラの欠陥により、海外旅行中に撮影した 489 枚の写真すべてが不良となり、修正には 1 枚に付き 1 万円の費用を要する。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
78. 新築分譲マンションシックハウス症発症事件	H16. 1. 29 大阪地裁	H18. 9. 11 和解	マンション入居 20 世帯（46人）	マンション設計施工会社、販売会社、部材製造納品会社	3 億 607 万円	マンションに納入された内装床ユニットがホルムアルデヒト等化学物質を放散したため入居者がシックハウス症に罹患した。
79. ポンプ欠陥係留船沈没事件	H16. 2. 6 東京地裁	H17. 8.26 判決 確定	回漕（かいそう）会社代表者	ポンプ製造会社	499 万円 認容額 399 万円	係留船にたまった雨水等の排水目的で設置したポンプが作動しなかったために沈没し引き揚げ費用等が発生した。
80. 腹部エステ施術色素沈着事件	H16. 3. 8 岡山地裁	H17.10.26 判決 確定	エステ施術を受けた主婦	美容器具製造販売会社	230 万円 認容額 30 万円	美容器具を使用した腹部エステ施術を受けたところ、水ぶくれの状態となり、その後リング状の色素沈着が残った。
81. メッキ装置内ヒーター爆発事件	H16. 3.16 東京地裁 H19. 5. 8 東京高裁 H22. 4.22 上告、上告受理申立	H19. 4.11 判決 H22. 1.13 原判決取消、請求棄却 H22. 9. 9 決定 上告棄却、上告不受理	金属表面処理機械設備等設計製造販売会社	電気器械器具製造販売会社	938 万円 認容額 534 万円	メッキ装置に組み込んだ被告製造のヒーターが爆発したことで、販売先へ納品した装置の修理、賠償が必要となった。
82. 家具転倒頭蓋骨骨折事件	H16. 5. 28 東京地裁	H17. 8.22 和解	傷害を負った女児、両親	家具製造販売会社	147 万円	サイドボードの下から 3 段目の引出しを開け、衣服を取ろうとしたところサイドボードが倒れたため下敷きとなり頭蓋内骨折、脳内出血等の傷害を負った。
83. 介護ベッド胸腹部圧迫死亡事件	H16. 6.30 京都地裁 H19. 2.23 大阪高裁	H19. 2.13 判決 請求棄却 （最高裁 裁判例情報） H19. 9.21 和解	死亡した女性の遺族	ベッド製造会社、介護保険居宅介護支援会社、介護保険福祉用具貸与会社	8637 万円	使用していた介護ベッドの背もたれを上げると胸腹部を圧迫するため、呼吸障害をおこし要介護状態の女性の死期を早めた。
84. 肺がん治療薬死亡事件①	H16. 7. 15 大阪地裁 H23. 3.11 大阪高裁 各控訴	H23. 2.25 判決	死亡した男性（69 歳）の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3300 万円 認容額 2970 万円 （国の責任は否定）	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。

（注）事件名が太字になっていない事件は係属中である。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
85. 健康食品呼吸器機能障害鹿児島事件	H16. 7.21 鹿児島地裁川内支部 H16. 9.13 鹿児島地裁へ移送	H21.11.30 和解	手術を受けた女性	健康食品製造会社、健康食品販売会社、原材料生産者 （健康食品呼吸器機能障害愛知事件の 被告とは異なる）	7488 万円	アマメシバを原料とする健康食品を摂取したところ、閉塞性細気管支炎（へいそく）を発症し病院にて治療したが生体肺移植を受けた。
86. 健康食品呼吸器機能障害愛知事件	H16. 8. 23 名古屋地裁 H19.12.10 名古屋高裁 H21. 3.13 上告受理申立	H17.12.16 名称使用承諾者に対して分離後の判決（訴えを却下） H19.11.30 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 2001 号 69 頁、判例タイムズ 1281 号 237 頁） H20. 8.29 雑誌発行会社、名称使用承諾者のみ和解 （消費者法ニュース 77 号 197 頁） H21. 2.26 判決 控訴棄却 （消費者法ニュース 80 号 345 頁） H21.11.13 上告不受理	身体障害者となった女性 2 人	健康食品製造販売輸出入会社、健康食品販売会社、雑誌発行会社、名称使用承諾者（外国在住） （健康食品呼吸器機能障害鹿児島事件の 被告とは異なる）	1 億 886 万円 認容額 7621 万円 認容額 6233 万円 （和解金は遅延損害金に充当。遅延損害金は年 5 分であり一審認容額と 殆（ほとん）ど差はない）	雑誌において特集、宣伝されたアマメシバを摂取したことにより閉塞性細気管支炎、慢性呼吸不全による呼吸器機能障害として身体障害者等級による種別 3 級と認定された。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
87. 自動車制御不能衝突事件	H16. 8. 31 東京地裁 H18. 11. 10 東京高裁	H18. 10. 27 判決 請求棄却 （消費者法ニュース 70 号 211 頁） H19. 7. 18 判決 控訴棄却 確定	乗車していた夫婦	自動車輸入販売会社、自動車販売整備会社	693 万円	パワーステアリング・ポンプ交換の改善対策がされていなかったため、高速道路運転中通常の運転操作を行っていたにもかかわらず制御不能となりガードレールに衝突した。
88. 焼却炉燃焼爆発工場全焼事件	H16. 9. 9 富山地裁 H18. 1. 5 名古屋高裁 金沢支部	H17. 12. 20 判決 （最高裁 裁判例情報） H19. 7. 18 判決 控訴棄却 確定 （判例タイムズ 1251 号 333 頁）	木製サッシ製造販売会社､作業員	焼却炉製造販売会社	2000 万円 認容額 2000 万円	焼却作業中に焼却炉の灰出し口の扉を開いたところ、燃焼爆発により火の粉が飛散したため工場が全焼し、作業員が火傷を負った。
89. 軽乗用車出火焼損事件	H16. 9. 11 名古屋地裁	H18. 2. 24 判決 請求棄却 確定 （最高裁 裁判例情報）	軽乗用車所有者である女性の夫､子供	自動車製造会社	106 万円	タオル様の異物が、車体下部から軽乗用車のエンジンルーム内に入り込んだため、走行中に出火、焼損した。 （軽乗用車の所有者であり原告であった女性は訴訟係属中に死亡したため、その夫が承継した。）
90. システムバス発火建物焼損事件	H16. 10. 8 長野地裁 松本支部 H19. 4. 11 東京高裁	H19. 3. 28 判決 請求棄却 H19. 9. 26 判決 控訴棄却 確定	システムバスを購入した男性	住宅設備機器製造販売会社	2721 万円	自宅に設置したシステムバスから発火し建物や家財道具が焼損した。
91. 肺がん治療薬死亡事件②	H16. 11. 25 東京地裁 東京高裁 H23. 3. 30 薬製造輸入販売会社控訴 H23. 4. 5 国控訴 H23. 4. 6 原告控訴	H23. 3. 23 判決	死亡した女性（31 歳）の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3850 万円 認容額 880 万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（急性肺障害）により死亡した。

（注）事件名が太字になっていない事件は係属中である。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
92. 卓球台転倒受傷事件①	H16.12. 7 奈良地方裁判所	H21. 5.26 判決 確定	負傷した女性	卓球台輸入会社、 地方自治体（卓球台転倒受傷事件②とは違う自治体）(国家賠償法)	490 万円 認容額 115 万円	折りたたんだ状態の卓球台を開こうとしたところ、卓球台が倒れこんできて足を挟まれ、中足骨骨折など受傷した。
93. 焼肉店ダクト低温発火事件	H16.12. 8 大阪地裁	H18.10.20 判決 請求棄却 確定 （判例時報1982 号 125 頁）	損害保険会社	厨房（ちゅうぼう）機器類製造販売会社	6740 万円	焼肉店の火災原因はダクトに接する根太の低温発火であり、これは無煙ロースターの廃棄ダクトの設置方法によるものであるとして、焼肉店と保険契約していた損害保険会社が代位して提訴した。
94. 卓球台転倒受傷事件②	H16.12.20 奈良地方裁判所	H21. 5.26 判決 確定	負傷した女性	卓球台輸入会社、 地方自治体（卓球台転倒受傷事件①とは違う自治体）（国家賠償法）	290 万円 認容額 38 万円	折りたたんだ状態の卓球台を動かしたところ、卓球台が倒れこんできて足首を挟まれて負傷した。
95. 光モジュール出力劣化事件	H16.12.24 東京地裁 H22. 4. 5 東京高裁	H18. 4. 4 判決 （日本国裁判所の管轄であることを認容した中間判決） （判例時報1940 号 130 頁、判例タイムズ 1233 号 332 頁） H22. 3.23 判決 請求棄却 H23. 6.22 判決 控訴棄却 確定	電子通信装置製造販売会社	アメリカ合衆国デラウエア州法人、台湾法人	5 億 4911 万円	光モジュールに搭載されているレーザーダイオードの活性層に欠陥があり、光出力劣化を生じ、保証された品質が備えられていなかったため、製品の交換を余儀なくされ損害を被った。
96. 消防車昇降機落下死亡傷害事件①	H16.12.27 福島地裁 郡山支部	H19. 7. 3 和解	地方広域消防組合	消防ポンプ製造会社（消防車昇降機落下死亡事件②に同じ）	4057 万円	消防車昇降機の清掃点検をしていたところ滑車の止め輪が突然外れ脱落したためワイヤーが切断し昇降機が落下、搭乗していた消防士の1人が死亡、1人が重症を負った。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
97. 折りたたみ足場台脚部座屈傷害事件	H17. 1.26 京都地裁 H18.12.15 大阪高裁 H19. 9.12 上告受理申立	H18.11.30 判決 （最高裁 裁判例情報、判例時報 1971号146頁） H19.8.30 判決 H20. 1.31 不受理決定	傷害を負った男性	折りたたみ足場台製造会社、販売会社	149 万円 認容額 149 万円 認容額 189 万円 （控訴審では請求額を増額していることを確認）	折りたたみ足場台の上に立って修理作業をしていたところ、突然足場台脚部最下段の桟が座屈したため転落し、外傷性気胸及び肋骨(ろっこつ)骨折の傷害を負った。
98. 死亡事故後リコール判明事件	H17. 1.31 東京地裁 H21. 1. 6 東京高裁 H22. 7.13 最高裁 上告提起、上告受理申立	H20.12.24 判決 請求棄却 H22. 7. 1 判決 控訴棄却	死亡した夫婦の遺族	自動車製造会社、自動車輸入会社、自動車販売会社	3 億 6086 万円	自動車で走行中、制御不能状態になり対向してきた車両と正面衝突し、乗車していた夫婦が死亡し 2 歳の男児が傷害を負った。
99. 工作機械出火焼損事件	H17. 2.23 東京地裁	H19. 2. 5 判決 請求棄却 確定 （判例時報 1970 号 60 頁）	金型製造販売会社	工作機械製造販売会社	4944 万円	無人工場内で、コンピュータープログラムによる自動運転中の工作機械から出火、工場の天井、内壁、工作機械、備品機械等を焼損した。
100. 肺がん治療薬死亡事件③	H17. 3. 7 大阪地裁 H23. 3.11 大阪高裁 各控訴	H23. 2.25 判決	死亡した男性（77歳）の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3300 万円 認容額 2970 万円 （国の責任は否定）	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。
101. 肺がん治療薬死亡事件④	H17. 4.25 大阪地裁 H23. 3.11 大阪高裁	H23. 2.25 判決 請求棄却	死亡した男性（48歳）の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3300 万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。

（注）事件名が太字になっていない事件は係属中である。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
102. 携帯電話低温やけど事件	H17. 6. 2 仙台地裁 H19. 7.18 仙台高裁 H22. 4.26 上告、上告受理申立	H19. 7.10 判決 請求棄却 （判例時報 1981 号 66 頁） H22. 4.22 判決 （消費者法ニュース 84 号 319 頁、判例時報 2086 号 42 頁）	やけどを負った男性	携帯電話製造会社	545 万円 認容額 221 万円	携帯電話をズボン前面ポケット内に入れて、使用していたところ、大腿(だいたい)部にやけどを負った。
103. ロースかつ食中毒事件	H17. 6.29 名古屋簡裁	H17.11.29 判決 請求棄却 確定 （最高裁 裁判例情報）	かつを食べた男性	惣菜製造販売店	30 万円	食品惣菜店で購入したロースかつを食べたところ、腹痛、発熱に見舞われ、通院治療が必要になった。
104. 廃食用油軽油代替燃料精製装置残留メタノール事件	H17. 7.21 東京地裁 H20. 5.21 東京高裁	H20. 4.24 判決 請求棄却 （判例時報 2023 号 77 頁） H21. 2.12 判決 控訴棄却 確定	軽油代替燃料販売会社	精製装置開発会社、国立大学法人、販売代理店、設備貸与財団法人	2 億 4487 万円	軽油代替燃料を使用する車両にエンジン始動不良等のトラブルが発生したため、精製した代替燃料の販売を中止したのは、購入した廃食用油軽油代替燃料装置で精製する代替燃料にメタノール量が多く残留する欠陥があった。
105. 原材料金属片混入商品回収事件	H17. 7.27 甲府地裁 H17. 9.12 東京地裁 移送	H20. 9.24 和解	和洋菓子等製造販売会社	乳製品製造販売会社	6 億 241 万円	製造工程で使用されていたフィルターの金属片が混入していたバターが納入されたため、それを原材料にして製造販売した菓子の回収、廃棄を行った。
106. 肺がん治療薬副作用事件⑤	H17. 7.29 大阪地裁 H23. 3.11 大阪高裁 各控訴	H23. 2.25 判決	抗がん剤を服用した男性	国、薬製造輸入販売会社	550 万円 認容額 110 万円 （国の責任は否定）	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により咳(せき)と高熱が続き、一時的に呼吸ができない状態に陥った。
107. 消防車昇降機落下死亡事件②	H17. 7.29 福島地裁郡山支部	H19. 7. 3 和解	死亡した消防士の子供４人	消防ポンプ製造会社 （消防車昇降機落下死亡傷害事件① に同じ）	9868 万円	消防車昇降機の清掃点検をしていたところ、滑車の止め輪が突然外れ脱落したため、ワイヤーが切断し昇降機が落下、搭乗していた消防士の１人が死亡した。

（注）事件名が太字になっていない事件は係属中である。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
108. 電気ストーブ化学物質過敏症別訴事件②	H17. 8. 5 東京地裁	H20. 8.29 判決 確定 （判例時報2031号71頁、判例タイムズ1313号256頁）	過敏症になった男性、両親（電気ストーブ化学物質過敏症事件①と同じ原告）	電気ストーブ輸入販売会社	1億16万円 認容額 27万円 製造物責任は認められた(770万円余）が左記①事件の被告よりすでに賠償されており(不真正連帯債務の関係)認容額27万円は未払分、遅延損害金、弁護士費用)	電気ストーブから有害化学物質が発生したため中枢神経機能障害、自律神経機能障害を発症し化学物質過敏症になった。
109. 軽貨物車燃料ホースクラック出火事件	H17.11.30 東京地裁 H19. 5. 7 東京高裁	H19. 4.24 判決 （消費者法ニュース72号241頁、判例時報1994号65頁） H20. 2.26 和解	運送会社	自動車製造会社	300万円 認容額 30万円	軽貨物自動車を運転中、高圧側燃料ホース内に大規模なクラックが生じ、噴出した燃料に引火したためエンジンルーム付近から出火、車両が滅失した。
110. カプセル玩具誤飲高度後遺障害事件	H18. 1.17 鹿児島地裁 H20. 6. 3 福岡高裁宮崎支部	H20. 5.20 判決 （判例時報2015号116頁） H21. 7. 3 和解	低酸素脳症を負った男児	玩具等製造販売会社	1億798万円 認容額 2626万円	内部に人形等が入っているプラスチック製球状カプセルを2歳10カ月の男児が飲み込み、低酸素状態となり脳に重度の後遺症が残った。
111. 肺がん治療薬死亡事件⑥	H18. 2. 3 東京地裁 H23. 4. 6 東京高裁	H23. 3.23 判決 請求棄却	死亡した女性(55歳)の遺族	国、薬製造輸入販売会社	550万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（間質性肺炎）により死亡した。
112. ヘアマニキュア脱毛事件	H18. 3. 2 奈良地裁	H20. 2.14 判決 請求棄却 確定	脱毛した男性	ヘアマニキュア製造会社	444万円	ヘアマニキュア（酸性染毛剤）を2度目に使用したところ、顔の腫れ、頭皮のかぶれ、身体の湿疹等が生じ、頭髪、眉毛が脱毛した。
113. おしゃぶり歯列等異常事件	H18. 5.31 東京地裁	H20. 3.21 和解	反対咬合（こうごう）になった女児、母親	ベビー用品販売会社	1001万円	生後2ヵ月から4歳頃までおしゃぶりを使用したところ、舌突出癖、口呼吸、顎（がく）顔面（がんめん）変形がみられ、発音の発達が遅れた。
114. ヘリコプターエンジン出力停止墜落事件	H18. 6. 9 東京地裁		国	航空機等製造会社	2億8073万円	対戦車ヘリコプターがホバリング状態から突然エンジン出力を失ったため、7.5メートルの高さから墜落し、機体下部等を損壊、乗員2人が重傷を負った。

(注) 事件名が太字になっていない事件は係属中である。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
115. 外国製高級車自動変速機構等誤作動死亡事件	H18. 8.24 東京地裁 H21.11. 2 東京高裁	H21.10.21 判決 請求棄却 （判例時報2069号67頁、判例タイムズ1320号246頁） H22. 6.16 判決 控訴棄却 確定	死亡した会社経営者の遺族	輸入自動車販売会社	5億8889万円	納車後、初めてのドライブ時に坂道で自動車(AT車)のセレクターレバーをパーキングに入れ、駐車ブレーキを踏んで降車したところ一定時間停止維持した後に車両が後退し、これを追いかけた男性が車両と道路脇のガードパイプの間に上半身を挟まれ胸部挫傷により死亡した。
116. コレステロール低下剤副作用健康被害事件	H18.11. 8 東京地裁	H22. 5.26 判決 請求棄却 確定 判例時報2098号69頁、判例タイムズ1333号199頁	健康被害を被った男性	医薬品製造販売会社	5000万円	コレステロール低下剤を服用したところ全身の筋萎縮、排尿障害及び嚥(えんげ)下障害の健康被害が生じ、会社を退職せざるを得なくなった。
117. 業務用電気冷凍庫火災建物焼失事件	H19. 2. 5 大阪地裁 H21. 9.18 大阪高裁 H22. 8.10 上告申立 上告受理申立	H21. 9. 4 判決 請求棄却 H22. 7.29 判決 控訴棄却 H23. 2. 3 上告棄却、上告不受理	精肉加工販売業を営む者	電気製品製造販売会社	3840万円	火災により店舗が焼失したのは同作業所に設置されていた業務用電気冷凍庫(譲受したもの)からの出火によるものである。
118. 鍬（農具）失明事件	H19. 2.15 名古屋地裁	H20.12.11 和解	失明した女性	農具製造会社	5736万円	小石の混じる土を開墾することが想定された鍬を使用したところ、鍬の鉄片が剥離し左眼に飛び込み失明した。
119. 自動車ブレーキ不能暴走事件	H19. 3. 9 大阪地裁	H21. 2. 9 和解	長男所有の車を運転していた男性	自動車製造会社、修理会社	162万円	道路下り坂を運転中にブレーキが効かず暴走したのはイグニッションスイッチの欠陥によるものである。（人損、物損なし）
120. こんにゃく入りゼリー7歳児死亡事件	H19. 6.15 名古屋地裁	H20. 9. 5 和解 （消費者法ニュース77号195頁）	死亡した男児の両親	和洋菓子製造販売会社、地方自治体（国家賠償法）	7482万円	学童保育所でおやつに出されたこんにゃく入りゼリーを食べたところ気道に詰まらせ死亡した。
121. パソコンバッテリー発火やけど事件	H19. 7.14 大阪地裁	H20. 4. 2 和解	パソコンを購入した夫婦	パソコン輸入販売会社、電池製造会社	202万円	パソコンバッテリーから白煙、炎が噴出したため、マットにくるみ屋外に運び出したが、指にやけどを負い、精神的不安定になった。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
122. 携帯電話カッターナイフ折れ刃付着受傷事件	H19.10.14 神戸地裁 姫路支部 H20.10.17 大阪高裁	H20.10. 2 判決 請求棄却 H21. 2.20 判決 控訴棄却 確定	機械部品製造･加工を業務とする男性	携帯電話製造販売会社	34 万円	携帯電話の 3D サラウンドステレオスピーカー部分に使用されている磁石に、業務中にカッターナイフの折れ刃が付着したため左人指し指に刺さり受傷した。
123. エアバッグ暴発手指等負傷事件	H19.12. 5 東京地裁	H21. 9.30 判決 確定 （判例タイムズ 1338 号 126 頁）	ペーパーイラストレーション製作者	自動車輸入会社	2535 万円 認容額 493 万円	信号待ちのため停車していたところ突然エアバッグが暴発して左指側副靭帯を損傷するなどの傷害を被り、仕事に支障が生じた。
124. 赤外線ドーム両下肢網状皮斑事件	H19.12.28 大阪地裁	H22.11.17 判決 確定 （消費者法ニュース 86 号 204 頁）	モデルに復帰しようとしていた女性	健康美容機器製造会社、販売会社、エステティックサロン経営会社	582 万円 認容額 241 万円	エステティックサロンにて遠赤外線サウナドームを使用したところ両下肢に網状皮斑（赤紫色の網状模様）が生じた。
125．スキービンディングの非解放による受傷事件	H20.1.24 仙台地裁 H22. 9.28 仙台高裁	H22. 9.14 判決 請求棄却 H23. 4.27 判決 控訴棄却 確定	受傷した男子学生	スポーツ用品輸入・販売等会社	3984 万円	スキー滑走中に転倒した際、装着していたスキー板とスキー靴を固定するビンディングに欠陥があったため、スキー靴が解放されず、右大腿骨近位骨幹部粉砕骨折の重傷を負った。
126. 花火爆発やけど事件	H20.5.2 名古屋地裁	H20. 7.24 和解	やけどした男性､女児	煙火、玩具煙火の販売、各種イベント企画会社	282 万円	父親がろうそくから左手で持った花火に着火したところ爆発し、父親の左腕と女児の右腕がその炎により覆われやけどした。
127. 二重サッシ脱落受傷事件	H20. 7.31 大津地裁 H22. 3. 5 大阪高裁	H22. 2.23 判決 請求棄却 H22.11.26 判決 控訴棄却 確定	受傷した女性	住宅建材設計製造施工販売会社	2077 万円	自宅新築時に取り付けた二重サッシの室内側窓を全開にし、かがんで家事をしていた女性が上体を起こした際にサッシに触れたためサッシが窓枠から脱落して受傷した。
128. 電気温水器からのニッケル漏出による湿疹事件	H20. 8.22 京都地裁	訴訟取下げ （取下げ日不明）	電気温水器を設置していた設計事務所	電気機械製造販売会社	174 万円	電気温水器を経由する温水をコーヒーやお茶として継続して喫食していたところ、身体に湿疹様の炎症、掻痒感が生じ、使用していた電気ポット等が黒ずんだ。水道水における厚生労働省の水質管理目標の 33 倍にも達するニッケルが温水に含まれていた。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
129. 肺がん治療薬死亡事件⑦	H20. 9. 3 東京地裁 東京高裁 H23. 3. 30 薬製造輸入販売会社控訴 H23. 4. 5 国控訴 H23. 4. 6 原告控訴	H23. 3. 23 判決	死亡した男性（67歳）の遺族	国、薬製造輸入販売会社	3300 万円 認容額 880 万円	副作用が少ないという新しいタイプの抗がん剤による副作用（急性肺障害）により死亡した。
130. 公営住宅エレベーター戸開走行による死亡事件①	H20. 12. 12 東京地裁		死亡した少年の両親	エレベーター製造販売会社、保守管理会社、設備管理会社、地方公共団体、公共賃貸住宅管理会社	2 億 5000 万円	エレベーターから自転車とともに降車しようとしたところ、エレベーター、建物側両方の扉が開いたまま、乗車していたかごが突然上昇したため、かご床面と建物出入り口上部枠に挟まれ死亡した。
131. こんにゃく入りゼリー高齢者死亡事件②	H21. 1. 14 名古屋地裁	H22. 1. 8 和解	死亡した高齢者の長女	こんにゃく製品製造販売会社	2900 万円	長女が要介護状態の母親にこんにゃく入りゼリーを与えたところ誤嚥（ごえん）による低酸素脳症により死亡した。
132. こんにゃく入りゼリー1 歳児死亡事件③	H21.3.3 神戸地裁 姫路支部 H22. 11. 29 大阪高裁	H22. 11. 17 判決 請求棄却 （最高裁 裁判例集、判例時報 2096 号 116 頁、判例タイムズ 1340 号 206 頁、消費者法ニュース 87 号 339 頁）	死亡した幼児の両親	こんにゃく製品製造販売会社	6241 万円	祖母が冷凍庫から出しておいたこんにゃく入りゼリーをデザートとして 1 歳 9 カ月の孫に与えたところ、喉に詰まらせて死亡した。
133. エアコン火災建物焼失事件	H21. 3. 26 大阪地裁	H23. 1. 14 和解	建物所有者	冷暖房機器販売等会社、電気機械器具製造販売会社	1013 万円	エアコンの室内機と室外機をつなぐケーブルの短絡、もしくはエアコンの欠陥により発火し建物が焼失（全焼）した。

(注) 事件名が太字になっていない事件は係属中である。

事件名	提訴	判決 和解	原告	被告	訴訟額	事件概要（原告主張）
134. 調理食品回収費用請求事件	H21. 7.17 大阪地裁 H22. 7.16 大阪高裁 原告控訴 H22. 7.20 被告控訴	H22. 7. 7 判決 （判例時報2100 号 97頁、判例タイムズ 1332 号193 頁） 和解 （和解日不明）	菓子･食料品製造販売会社	冷凍食品等製造･加工･販売等会社	4430 万円 認容額 3970 万円 （製造物責任は認めず）	原告は、中国にある会社で製造された冷凍揚げとんかつを被告から購入し、加工して販売していた。同じ工場内で製造していた冷凍餃子（ぎょうざ）に毒物が混入していたことが発覚したため、自社製品の回収を余儀なくされた。
135. 介護ベッド胸背部圧迫死亡事件	H21.11. 6 名古屋地裁		死亡した男性の遺族	ベッド製造販売会社、介護用ベッド等製造会社、病院経営法人	6825 万円	関節リウマチ等の治療のため入院していた被害者(死亡時 64 歳)が介護ベッドから滑り落ちたような格好で、ベッドのマットレスと転落防止柵(サイドレール)との間に胸部を挟まれ、胸背部圧迫により死亡した。
136. 空気清浄機発火事件	H22. 1.27 東京地裁	H23. 5.25 判決 確定	空気清浄機購入者	空気清浄機等製造販売会社	3302 万円 認容額 1276 万円	空気清浄機を運転中、発煙・出火して建物の一部が焼損するなどの被害を被った。
137. 電気カーペット火災死亡事件	H22. 3.31 東京地裁		被害者の相続人	電気製品製造会社	3735 万円	電気カーペットを原因とする火災で家屋が焼損し、家族が死亡した。
138. 輸入スポーツ自転車部品脱落頚部受傷事件	H22. 4. 5 東京地裁		会社経営者およびその妻	自転車輸入会社	1 億 6379 万円	会社経営者が自転車で出勤中に突然前輪フロントフォークのサスペンション部分が分離して車輪ごと脱落したため、顔面から路面に転倒し、頚髄（けいずい）損傷の傷害を被り、重度四肢麻痺の後遺症が残存した。
139.IH 調理器具高周波電流健康被害事件	H22. 4.26 大阪地裁		喫茶店経営者およびその妻	電気器具等製造販売会社	8921 万円	IH調理器具を使用したところ高周波の電流により心房細動等の健康被害を被った。
140. ディーゼル車排気ガス微粒子除去装置事件	H22. 7. 2 横浜地裁川崎支部		運送会社	トラック等製造会社	5262 万円	被告から配送用の車両を調達したところ、排気ガス中の微粒子を除去する装置に欠陥があったため、運送業務に支障を来たした。
141. 公営住宅エレベーター戸開走行による死亡事件②	H22. 7. 6 東京地裁		地方自治体	エレベーター設計会社、エレベーター製造会社、保守管理会社 2 社	13 億 8419 万円	設置･管理する賃貸住宅のエレベーターにおいて発生した死亡事故について、エレベーター交換費用などの損害を被った。
142. エアコン火災建物焼失事件	H23. 6.28 大阪地裁		建物所有者他	家庭用電気機械器具製造等会社、電気製品等販売会社	3374 万円	エアコンの室内機からの発火により建物や家財道具が焼失した。

（注）事件名が太字になっていない事件は係属中である。

<title>［資料］2010年度の製品関連事故に係る消費生活相談の概要 － 最近の訴訟事案も含めて － </title>